

お役立つ情報便 12月号

2006.12.7発行 No.17

いよいよ年の瀬も近づいてまいりました。年賀状をパソコンで作るという方も多いのではないのでしょうか。

せっかくの冬休みですから、今までに紹介した心なごむ小技や大技を試してみてくださいね。

小技情報は随時募集中です。ぜひお知らせ下さい。



PC付箋紙

パソコンのデスクトップに10月10月と付箋が付けられます。けっこう楽しいです。

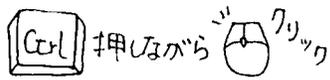
<http://www2s.biglobe.ne.jp/~sahmaro/> からダウンロードするか、PcHusenで検索してみてください。



小技集

セルに名前を付ける

エクセルでとびとびのセルを範囲指定する場合



ですが、

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				

とびとびで範囲指定された状態

ここで注目!!

普通ならB2,とかC4とか選択したセルの位置が表示されています。

ちきとすると入力できる状態になるので、「範囲1」とか「凡名欄」とか好きな名前を付けます。

そうであれば、次からは▼をクリックして名前を選ぶだけでとびとびのセルが選択されます。



連載企画 桐

第6回 備品管理システムとのぞいてみよう編

今日話題の備品管理システムですが、どんなことができるのでしょうか?

備品台帳 では、一般・教材・理振・少額備品 全てが一覧で入力できます。ボタン一つで操作で、それぞれの台帳ごとの一覧や、教科ごとの一覧を作ることができます。

例えば、教科ごとの一覧を作り、教科主任さんの備品点検に活用してもらったり、今年度購入備品の一覧を作ったり...

備品明細 や **備品カード** には 購入業者や 型番、附属品等の情報を入力することができます。

例えば、修理が必要な時、購入業者や型番がすぐにわかります "リフト教材" などのようにまとめられているものも、それぞれのタイトルを入力することができます。

購入計画 では 要望の挙がったものを一覧にして 購入計画を立てることができます。購入した備品はボタン一つで 備品台帳に転記することができます。

現在使用している台帳の品目がすでに入力されているため 台帳を見ながらの初期入力が簡単です。

桐のシステムを使うことで、コード表などを共有したり、ゆくゆくは経理システムと連動させて 備品の伝票を処理したら 備品台帳に転記することもできるのです。

